

The NARA Physical Therapy Association News
奈良県理学療法士会ニュース

第138号

平成25年1月25日発行

発行：奈良県理学療法士会ニュース編集部
編集：奈良県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科
発行所：〒631-0846 奈良県奈良市平松1丁目30-1
事務局：奈良県立奈良病院 リハビリテーション室内
編集長：栗本 尚樹（奈良県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科）
ホームページ：http://www11.ocn.ne.jp/~nara_pt/index.html



◆ 目 次 ◆

| | |
|------------------------|----|
| 巻頭言 | 2 |
| 感謝！感激！ | 3 |
| 論文投稿のお願い | 3 |
| 生涯学習部からお知らせ | 4 |
| 奈良整形外科リハビリテーション勉強会のご案内 | 6 |
| ボーリング大会感想記 | 7 |
| 平成24年度第4回定例理事会議事録 | 8 |
| 平成24年度第5回定例理事会議事録 | 9 |
| 賛助会員一覧・会員数・施設数動向 | 11 |

巻頭言



新年のご挨拶

副会長 増田 崇

新年明けましておめでとうございます。

2013年…新しい年を迎え会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？

旧年中は、公益法人移行申請、包括的会員管理システムの導入、日本理学療法士協会の公益社団法人化、新しい生涯学習システム、新人教育システムの運用開始など、さまざまな変化がありました。生涯学習システムの刷新に戸惑われた会員も多いのではないのでしょうか？また、運営に携わっていただきました皆様にはこの場を借りまして、お礼申し上げます。ここ数年来、変化の激しい時期が続いていますが、その中でも特に多くのことが変わった年だったと思います。そして、新しい年を迎え、いよいよ本年は、社団法人奈良県理学療法士会が新しく公益社団法人奈良県理学療法士協会として生まれ変わる予定です。

公益社団法人は、公益活動（世のため人のため、不特定多数に有益な活動）を行うために組織された人の集まり（社団）です。公益社団法人の会員は、会の公益活動に賛同し、会費を納めていただいた方になります。研修会や、学会など、積極的に参加し、理学療法士全体のレベルを上げ、よりより理学療法を提供することを大きな目標の一つとして、活動しています。これまでも公益法人として、活動してきましたが、新たな法律の下で、改めて、公益社団法人として認められたということは、これまでの我々理学療法士の活動が社会に評価されてのことだと感じております。昨年から今年へと続く大きな変化を本会のマイルストーンととらえ、これから理学療法の世界が、未来へむけて益々発展していくよう（「鬼が出るか蛇が出るか」という不安はありますが…）、そして「蛇の道は蛇」、「さすが理学療法士ですねえ」と世間からいわれるよう、私自身も含め、会員諸氏のさらなる研鑽を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。最後に蛇足ではございますが、今年の干支にちなんでへびでまとめてみました。チョットくどかったでしょうか？本年もご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

感謝！ 感激！

第52回近畿理学療法学会
学術大会長 尾崎 文彦
準備委員長 石橋 睦仁

今回の学術大会にご協力いただきました会員の皆様、本当にありがとうございました。

直接的に準備・運営に関わって頂いた皆さん以外にも、土日勤務の調整をして多数のスタッフを派遣していただきました各施設所属長の皆さんを始め、全士会員の間接的なご協力があったからこそものと感謝しております。

また、ご支援ご協力を賜りました関係者の皆さんにも、心より感謝申し上げます。

当日の朝は天気予報通りの雨模様。こりゃ…ダメだなあ…と諦めておりましたが、受付開始前には、文化会館側から注意を受けるほど、ロビーには人だかりが出来ていました。

心配されていましたが近畿学術大会史上初の会員カード登録システムでの受付も非常にスムーズで、協会から来られていた担当者の方もビックリしておられました。各会場の運営も問題なく行われました。本当に皆さん一人一人のお蔭です。ありがとうございました。

最終的な参加者数はスタッフも含めて約1100名でした。少しだけ目標には届きませんでしたが、悪天候と新プロ制度変更の影響を考えれば、大成功だったと実感しています。

まだ、会誌の編集発刊や決算業務などが残ってはおりますが、ひとまずお礼の報告とさせていただきます。

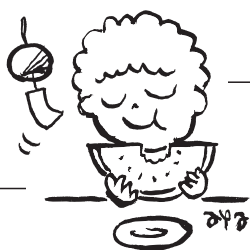
論文投稿のお願い

奈良県理学療法士会
学術誌部 松尾 篤

新春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

新しい年を迎えました。そして！「奈良理学療法学会」への論文投稿のお願いです。この原稿を書いている今（11月末）現在、投稿論文数は0（ゼロ）件です。当初の予定では1月頃には発刊し、年度末をバタバタせずにスッキリ過ぎそうという構想でした。やはり、案の定、無理そうですね。

2012年は近畿学会が奈良で開催されました。奈良県理学療法士会の先生もたくさんの演題発表をされていました。そんな研究発表の成果を是非、是非、学術誌「奈良理学療法学会」へ投稿してください。学会発表だけで終わることなく、論文という形で多くの関係者に読んでいただき、論評や意見をいただくことで次の理学療法ステージが見えてくると思います。みなさまの論文投稿を心待ちにしております。



生涯学習部から

お知らせ

●新人教育プログラムについて

平成24年度より新人教育プログラムは内容が見直されています。修了に必要な履修単位数が18単位から15単位となり、修了年限は3年以上から1年以上に変更されています（最短1年で修了申請が可能）。また症例発表の必須化は廃止されました。

詳しくは昨年12月のJPTA NEWS（274、276号）をご参照ください。協会ホームページより閲覧できます。

また新人教育プログラム未修了の会員の方々は、協会ホームページよりログインするマイページにて履修状況を確認の上、今後開催されるセミナー・研修会にご参加ください。開催日は奈良県理学療法士会ホームページなどで順次お知らせいたします。

●新人教育プログラムおよび専門認定理学療法士に関わる履修ポイントについて

現在、新人教育プログラムおよび専門認定理学療法士に関わる履修ポイントのお問い合わせ窓口は、日本理学療法士協会事務局となっております。また、履修履歴に関するよくある質問や問い合わせ方法のお知らせが、平成24年8月10日に更新（ver. 3）されています。詳しくはマイページからご確認ください。

マイページは協会ホームページよりログインできます。マイページにて履修状況をご確認いただきますようお願いいたします。

なお、新プロ単位・専門認定ポイント（学会発表や参加など）は概ね2ヶ月後以降にマイページに反映されます（履修履歴に関するお知らせより）。

●第4回新人教育プログラムセミナーについて

第4回新人教育プログラムセミナーを下記の通り開催いたします。

日 時： 平成25年2月3日（日）9：30～15：15

場 所： 畿央大学 KB04教室

所在地： 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2

URL： <http://www.kio.ac.jp/index.html>

参加費 奈良県理学療法士会 会員： 各テーマ1,000円（計4,000円）

非会員（他府県士会員を含む）： 各テーマ2,000円（計8,000円）

内 容：

9：20～9：40 受 付

9：40～9：45 オリエンテーション

9：45～10：45 『地域リハビリテーション（生活環境支援も含む）』

（旧テーマ：地域におけるリハビリテーション）

西田 宗幹先生 秋津鴻池病院

11：00～12：00 『ティーチングとコーチング（コミュニケーションスキル含む）』

（旧テーマ：該当なし）

福本 貴彦先生 畿央大学

12：00～13：00 昼食（60分）

13：00～14：00 『高齢者の理学療法』（旧テーマ：生活環境支援）

高取 克彦先生 畿央大学

14：15～15：15 『クリニカルリーズニング』

(旧テーマ：学問としての理学療法と研究方法論)

徳久 謙太郎先生 西大和リハビリテーション病院

- 当日、会員確認を行いますので、必ず会員証を持参し、提示してください。
なお、平成24年度に新しく入会される方は、セミナー開催日までに入会手続き（会費納入を含む）を完了させてください。新入会手続きが終了している方は、会員証（会員番号）がなくても参加（会員料金）が可能です。当日、会費納入の領収書など、入会手続き完了が証明できるものを提示してください。
- 平成24年度より新人教育プログラムは内容が見直されています。詳しくは昨年12月のJPTA NEWS (274、276号) およびマイページをご参照ください。協会ホームページより閲覧できます。新・旧テーマと受講状況を確認の上、受講してください。
- 駐車場には限りがありますので、できるだけ公共の交通機関を御利用ください。
- 近鉄五位堂駅からバスにて、馬見中五丁目または真美ヶ丘センターで降りてください。
- 問合せ先：
西大和リハビリテーション病院 リハビリテーション部 徳久謙太郎
〒639-0214 奈良県北葛城郡上牧町上牧3238-6
TEL (0745) 71-6688(代) FAX (0745) 71-1111
E-mail 生涯学習部 s.nishiyamato.reha@gmail.com



奈良整形外科リハビリテーション勉強会

共催：奈良県作業療法士会 後援：奈良県理学療法士会

平成24年度 特別講習会

肩関節の治療 —手術から運動療法を考える—のご案内

初冬の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。当勉強会の平成 24 年度の締めくくりである特別講習会をご案内させていただきます。今回の講習会では、肩関節の治療を医師・理学療法士其々の視点から考察する事により理解を深め、更に症例報告会にて臨床成績を再考察し、臨床への応用力を養って頂こうと考えております。学生から幅広い経験年数の方、PT・OT 問わず奮ってご参加ください。

▶ **腱板損傷の評価と治療 —整形外科医の視点より—**
 講師：櫻井悟良 先生
 (西奈良中央病院 整形外科)
 日本整形外科学会 専門医 日本リハビリテーション医学会 専門医他

▶ **肩関節拘縮の運動療法**
 講師：榮崎彰秀 先生
 (奈良西部病院 リハビリテーション科)
 日本理学療法士協会 運動器専門理学療法士 奈良整形外科リハビリテーション勉強会 代表

▶ **症例報告会 2012**
 例年行っている症例報告会を今年は 3 セクションに渡って行います。

記

日 時：**平成 25 年 3 月 24 日(日)**
 9:30~受付 10:00~開始 16:30 終了予定

会 場：**奈良県文化会館 (2階 小ホール)**
 〒630-8213 奈良県奈良市登大路町 6-2
 (近鉄奈良駅より徒歩 5 分・有料駐車場有)



参加費：奈良整形外科リハビリテーション勉強会 会員 無料
 同会 非会員 3000 円 (当日の H24 年度会員登録不可)
 奈良県理学療法士会 会員 1000 円
 奈良県作業療法士会 会員 1000 円
 学生 500 円
 (支払いは当日現金のみ)



定 員：**280 名** (先着順・要事前申し込み)
 申込方法：**ホームページ上 (<http://naraseikeigekareha.web.fc2.com/>) のメールフォームのみ。**
 「講習会」ページの参加方法をよく読みお間違いのないようご応募下さい。
 (申し込み期間：2012 年 11 月 1 日～2013 年 3 月 3 日)

PT・OT 各協会の教育制度ポイント付与もあります。詳しくは上記 HP をご覧下さい。
 問い合わせ先：奈良整形外科リハビリテーション勉強会 事務局
 (奈良西部病院 リハビリテーション科 山田哲也 tel:0742-51-8700)

以上

ボーリング大会感想記

高の原中央病院 リハビリテーション科 藤本 真理子

先日、奈良県士会PT、OT、ST合同ボーリング大会に参加させていただきました。

今大会は、第6回目で、過去5回は男性が優勝しているとのことで、今回女性は1ゲーム50点、2ゲームの合計で順位が競われるため合計100点ものハンデをいただいていた。

私は同じ職場の先輩、同期の計9名で参加していたのですが、同じレーンには知り合いはおらず、はじめはとても緊張してしまい、なかなか打ち解けることが来ませんでした。しかしボーリングが進むにつれて非常に盛り上がり、いつの間にか隣のレーンの皆さんとも楽しく過ごすことが出来ました。

純粹にボーリングを楽しもうという思いで参加していたのですが、結果として優勝してしまい、私自身がとても驚いています。

POS合同ということで、普段関わることの少ない他病院の他職種の先生方ともお話することも出来ましたので、大変良い機会であったと思います。

奈良県士会是他府県の協会と違い規模がそれほど大きくないので、このようなPOSの横のつながりを持つことも可能なのだろうという印象を受けました。今後もこの出会いを大切に、職種を越えたつながりを持ち続けることが出来れば良いなと思っています。

機会があれば来年もぜひ参加させていただきたいと思っています。そのときにはまた優勝を目指してがんばりたいです。このような楽しい行事を開催していただき、ありがとうございました。



平成24年度第4回定例理事会議事録

日時：平成24年7月28日（土） 15：15～16：50
場所：奈良県理学療法士会 事務所
出席者：理事 尾崎、石橋、増田、佐藤、松村、西田、
廣池、中村、中西
監事：中俣
議事録署名人：中村、中西
委任状：田平
書記：中野
議事：1. 会長行動報告
2. 会員異動承認
3. 各局・部・委員会報告
4. 協会への推薦について（協力施設・選挙管理委員会・訪問リハ会議）
5. 委員の派遣（脳外傷友の会・奈良県障害者介護給付費等不服審査会）
6. 全国士会長会議提出議題について
7. 会員名簿作成について
8. その他

1. 会長行動報告（尾崎会長）

- 6/17 生涯学習部 第一回新人教育プログラムセミナー
- ／17 福利厚生部 新人歓迎会
- ／18 第52回近畿理学療法学会 第10回準備委員会
- 7/1 第21回奈良県理学療法士学会・表彰授与式
- ／11 県医師会ならびに医学会、式典・懇親会
- ／13 理学療法啓発部会議
- ／17 調整会議
- ／18 なら新人研修システム『呼吸循環コース』修了証授与式
- ／23 第52回近畿理学療法学会 第11回準備委員会
- ／28 定例理事会 第4回

2. 会員異動承認

平成24年6月17日から7月28日までの会員異動が理事全員に承認された。

3. 各局・部・委員会報告

(1)会誌部（松村理事）

- ・佐川急便での見積りを行い、中谷印刷さんへの封入作業謝礼金を上乗せしても会誌部の予算内で収まりそうである。佐川急便で発送することが決定した。

4. 協会への推薦について

（協力施設・選挙管理委員会・訪問リハ会議）

(1)アンケート協力施設について（佐藤理事）

- ・12か所の診療所と医院へ連絡を行った。内、5施設は通所のみで一般外来を行っていなかったため省き、宮城医院、池田整形外科、ひろ整形外科クリニック、こうあん診療所、喜多野診療所の5施設へ協力依頼を行い、5施設とも協力的な返事を頂いた。

(2)選挙管理委員会の推薦について（尾崎会長）

- ・協会の選挙管理委員に小川先生を推薦することが理事会にて決められた。

(3)訪問リハ会議について（佐藤理事）

- ・9/6と9/7に東京で開催され、本会からは佐藤理事が出席予定。議題として、現時点の取り組みや訪問リハビリテーション振興委員会への変更に至った経緯と今後の活動方針についての報告、昨年度の実績報告、今年度の実務者研修会に盛り込むべき内容の検討が挙げられている。

5. 委員の派遣（脳外傷友の会・奈良県障害者介護給付費等不服審査会）

(1)脳外傷友の会について（尾崎会長）

- ・任期は定められていないが、委員の推薦依頼がきており、本会から引き続き、西田理事を推薦することが決められた。

(2)奈良県障害者介護給付費等不服審査会（尾崎会長）

- ・任期が切れるため、委員の推薦依頼がきており、本会から引き続き、尾崎会長を推薦することが決められた。

6. 全国士会長会議提出議題について（尾崎会長）

- ・包括的会員管理システムについて、もう少し効率の良い運用ができないのかという点と、士会長会議の事業報告書は毎年、提出する必要があるのかという点を提出議題に挙げる。

7. 会員名簿作成について（尾崎会長）

- ・総会で決められた事業計画の中では、本会の会員名簿を作成することになっており、作成を予定している。しかし、協会のweb上での会員管理システム内では、名簿の掲載に対しては選択できるようになっており、掲載して欲しくないという会員も多く、士会では対応が困難となっている。

- ⇒可能であれば、非公開の希望を踏まえて、名簿を作成する。手間になるようであれば、名簿の作成は廃止する。必要な役員のみ配布する。
- ・次回の理事会にて、吉田会員管理部長より会員管理システムについて説明していただくよう調整する。

8. その他

- (1)ブロック別症例検討会について（尾崎会長）
 - ・新プロの認定に必須ではなくなったが、若い会員には症例発表するよう呼びかける。
- (2)復興特区における訪問リハビリテーション事業所職員募集について（尾崎会長）
 - ・希望するような職員がいれば、推奨する。HPには掲載しない。

- (3)医師会からの公開講座のPRについて（尾崎会長）
 - ・HPには掲載しない。
- (4)山口議員の後援会について（尾崎会長）
 - ・東中和の班長が決まらない。佐藤理事を通じて、田北病院へ依頼を行う。
- (5)災害医療研修コースについて（尾崎会長）
 - ・医療関連職種21団体で構成されており、協会より各ブロックから一名ずつ参加するよう依頼がきていた。
- (6)公益法人化推進委員会（増田理事）
 - ・県へ申請書類を一式提出し、チェック中である。今年度中に申請を終える予定。

以上

平成24年度第5回定例理事会議事録

日時：平成24年9月8日（土） 14：00～17：10
 場所：奈良県理学療法士会 事務所
 出席者：理事 尾崎、増田、佐藤、松村、西田、廣池、田平、中村
 監事：北村
 議事録署名人：佐藤、西田
 委任状：石橋、中西
 書記：中野
 議事：1. 包括的会員管理システムについて
 2. 会員異動承認
 3. 会長行動報告
 4. 近畿ブロック役員会報告
 5. 各局・部・委員会報告
 6. 「訪問リハビリテーション地域リーダー育成会議」報告
 7. 記念式典日程について
 8. その他

記載

協会は今後作成、配布をしないと決定
 諸事情より掲載拒否をする会員が出てきた など

*他県は会員管理をどのように行っているのか。意見交換する場がほしい。

1. 包括的会員管理システムについて

- ・吉田部長が行っている作業はかなり複雑で、時間のかかることが理解できた。そのため部長の労力を軽減する方法について話し合った。
- ・検討の結果、特にファイルメーカーの内容を修正することで、より効率的にシステムを活用できるようになるのではないかとということになった。
- ・今後の会員管理部の課題として以下の点が挙げられた。
 - *名簿の作成、配布 本年度はすでに作成済み未入会会員は「予定」と

2. 会員異動承認

平成24年7月29日から9月8日までの会員異動が理事全員に承認された。

3. 会長行動報告（尾崎会長）

- 7/31 20周年事業準備委員会 第2回会議
- 8/2 田野瀬衆議院議員秘書、太田氏 来訪
- ／4 日本理学療法士協会 第2回近畿ブロック委員会
- ／4 山口和之衆議院議員報告会・懇親会
- ／8 第52回近畿理学療法学会 第13回準備委員会
- ／27 調整会議
- 9/8 定例理事会 第4回

4. 近畿ブロック役員会報告

- (1)会長、事務局（尾崎会長）
 - ・第52回近畿学会の現状報告と第53回近畿学会について報告があった。
 - ・災害医療研修コースについて、各ブロックより1名派遣して欲しいという協会からの依頼に対

して、近畿の中では和歌山県士会から災害担当者を打診する予定である。

- ・京都府のリハビリテーション就業フェアが8/12に開催され、事業所面談ブースが60程度用意される。京都府士会が中心となって実施される。

(2)社会局（佐藤理事）

- ・同時改定について、各県では研修会やニュース、HP等にて広報を行った。
- ・監査等の情報収集や情報公開について、各々ネットワークを通じて行っている。

5. 各局・部・委員会報告

(1)財務部（北村監事）

- ・士会主催の講師料については、税金を引いた金額が支払われる。

6. 「訪問リハビリテーション地域リーダー育成会議」報告（佐藤理事）

- ・9/6と9/7に開催され、佐藤理事が出席。去年までは地域リーダー研修会であったが、今年度から地域リーダー育成会議へ変更となった。
- ・訪問リハビリテーション振興委員会の活動報告と今後の展望についての報告と、実務者研修会の2年間の成果と課題についての報告があった。
- ・来年度以降の研修会については、未経験者対象の初級コースとアドバンスコースに分けて開催することを検討していく。次回の研修会については、他団体と会議をもち、日程等を決定していく予定。
- ・今後は新人研修の「訪問リハコース」との兼ね合いや一本化も検討していく。

7. 記念式典日程について（西田理事）

- ・記念式典の日程は、ホテル日航奈良にて11/17（日）の11時から15時までとする。200名収容の会場と控室を押さえている。
- ・来賓者の打診については年度内に行う予定。招待者のリストも作成中である。
- ・記念誌の作成や記念品の検討も行っている。記念誌の発送は式典後、年度内に行う予定。
- ・当日のスケジュールは1部式典、2部パーティーの2部構成で、余興として和太鼓を検討している。特別講演は行わない予定。

8. その他

(1)公益社団法人移行について（増田理事）

- ・申請書類を提出後、県から連絡が来ていない。相談役を通して、県へ状況確認を行っていただ

く。年内に申請を終え、新年度から公益法人化への移行を目指す。

(2)高市早苗事務所からの推薦状依頼について（尾崎会長）

- ・推薦に対し前向きに検討するが、医療やリハビリに関してどういう意見をもたれているかを本人か秘書を通じて、話を聞く機会を設け、そのうえで推薦を検討する。
- ・本会としてはいろんな議員と接点をもつ必要がある。

(3)なら介護の日2012（尾崎会長）

- ・第52回近畿学会の開催日(11/11)と重なるため、本会是不参加とする。リハビリ相談会については、OT、ST士会で行っていただくよう依頼している。介護大賞の募集については広報する。

(4)関西福祉科学大学 大学院開設の延期について（尾崎会長）

- ・本会から大学院設立に対する要望書を提出し、平成25年4月に開設予定であったが、諸事情により平成26年以降に延期となった。

以上

賛助会員一覧

| | | | |
|-------------------|----------|---------------------------|--------------|
| (株) 日本メディックス | 564-0044 | 吹田市南金田町 2-12-18 | 06-6369-1201 |
| (株) 富金原義肢製作所 | 571-0039 | 門真市速見町 2101 | 06-6909-6528 |
| (有) カンサイ義肢 | 571-0048 | 門真市新橋町 29-1 | 06-6908-0911 |
| (有) ウィンド | 630-0211 | 生駒市桜ヶ丘 5-29 | 0743-75-3887 |
| (株) 奈良義肢 | 630-8435 | 奈良市西九条 3-2-23 | 0742-62-7979 |
| 奈良ニッセイエデンの園 | 636-0071 | 北葛城郡河合町高塚台 1-8-1 | 0745-33-2222 |
| (株) イカリトンボ、ケアホープ | 636-0154 | 生駒郡斑鳩町竜田西 4-1-40 | 0745-75-2028 |
| テクノブレース | 636-0247 | 磯城郡田原本町阪手 13-7 | 07443-2-5893 |
| (株) 川村義肢エイドセンター奈良 | 636-0343 | 磯城郡田原本町大字秦庄 432-15 | 07443-2-8891 |
| ツザキ・ケア・ブレイス | 636-0347 | 磯城郡田原本町新木 1-141 | 07443-3-3678 |
| (株) 大床義肢 | 639-1045 | 大和郡山市小林町西 1-4-7 | 0743-56-8944 |
| 山一株式会社 | 550-0001 | 大阪市西区土佐堀 1-4-11 金鳥土佐堀ビル5階 | 06-6447-5924 |

会員数・施設数動向

平成24年11月30日現在

| | 施設数 | 会員数 |
|--------------|-----------|-------|
| 病 院 | 63 | 663 |
| 診療所・医院 | 11 | 15 |
| 老健・特養・デイサービス | 41 | 72 |
| 訪問看護ステーション | 11 | 26 |
| 市 町 村 | 2 | 2 |
| P T養成校 | 4 | 33 |
| 自 宅 会 員 | ・ ・ ・ ・ ・ | 82 |
| 総施設数 | ※ 131 施設 | |
| 総会員数 | | 893 名 |

※ 施設数には自宅会員を含んでいません。

生駒市承認：地域密着型小規模多機能事業所オープン!! 訪問&リハセンター：理学療法士・作業療法士募集

“急性期から在宅へ”コンセプトは『Re:日常』在宅リハと施設リハの連携・融合を目指して
4月1日「リハビリ特化」地域密着型小規模多機能事業所【いこいの家26】を開設しました

在宅に興味はあるが怖くて踏み切れない人も、志があれば大丈夫です。コミュニケーションや
リスク管理が出来るまではリハセンターで経験を積んで、自信が出来てから在宅へ進めます。

★各種保険完備、勤務応相談、給与当社規定による、能力加算有。お気軽にお問い合わせ下さい

いこいの家訪問看護ステーション 株式会社ライフケア創合研究所 担当：湯川

〒630-0243 奈良県生駒市俵口町814番地1 ハイネス生駒302号

TEL：0743-70-8300 e-mail：ikoi@kcn.jp <http://lifecarejp.com/>

施設と地域をつなごう！ならリハビリテーションネットワークメンバー募集中



理学療法士・作業療法士募集

募集人員：いずれか1名（臨時職員・年齢不問）

時給：1,250円～1,600円

勤務形態：半日単位の勤務も可能

施設概要：入所定員100名・通所定員25名（一般棟70名・認知症棟30名）

交通：近鉄大阪線榛原駅から徒歩5分

申込方法：電話連絡の上、履歴書等を提出。随時受付

宇陀市介護老人保健施設 さんとぴあ榛原

〒633-0253 奈良県宇陀市榛原萩原801番地の1

電話 0745-85-2525、FAX 0745-82-2131 担当 事務長 笹次（ささじ）